

ビジネスマナー・電話応対・クレーム対応について学ぶ

東毛福祉事業協

11月9日、邑楽郡大泉町・組合事務所において、「ビジネスマナー・電話応対・クレーム対応について」をテーマに講習会を開催した。講師は、キャリアコンサルタント・鈴木道子氏。

当組合は、産業給食の提供等を主な事業としており、注文を受ける際など多くの電話に対応しなければならない、電話の会話能力向上が必須となっている。そこで今回は、実践的なワークを交えながら基本的なコミュニケーション、「伝わる」会話の仕方等について学んだ。



電話応対等について熱心に学ぶ受講者

働き方改革関連法に対応した就業規則への見直し

桐生電気工事協

11月16日、桐生市・組合事務所において、「働き方改革関連法に対応した就業規則の見直し」について、社会保険労務士・高橋貞範氏よりアドバイスを受けた。



就業規則等の見直しについて検討

職員就業規則、パートタイマー就業規則に加え、育児介護休業規程等を整備した他、年5日の有給休暇付与義務、パートタイマーの無期転換・定年、職員の社会保険の加入等について、事例を交えながら説明を受けた。



群馬県内初となる「特定地域づくり事業協同組合」が誕生 上野村特定地域づくり事業協

11月18日、群馬県内初となる、「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」に基づく「特定地域づくり事業協同組合」が成立した。



9月17日に開催された創立総会

同法は、地域内の事業者が組合員として事業協同組合を設立し、協同で人材を雇用し、担い手不足に悩む組合員へ人材を派遣することで地域の担い手確保の取組みを推進しようとするもの。特定地域づくり事業については、地方公共団体から財政支援が受けられることになっている。

当組合では、こうした事業を活用しながら、「働き方をデザインできる場」を確立し、雇用した職員が複数の組合員企業に時期を組み合わせることで、地域社会の維持、地域経済の活性化を目指す。

Local Area News

中小企業の経営改革と人材確保に関する 講習会を開催

みらい倶楽部連合会青年部

11月26日、ぐんまみらい信用組合の青年部組織である、みらい倶楽部連合会青年部は、Zoomを活用したオンライン開催にて、「中小企業の経営改革と人材確保について」をテーマに講習会を開催した。講師は、政府の中小企業政策審議会で委員をつとめているダイヤ精機株式会社代表取締役・諏訪貴子氏。

諏訪氏は、先代の急逝に伴い、急遽社長となった経緯を説明。社長就任後、取り組んだ業務管理のIT化、DX化などの経営改革、若年層の人材確保等について、自身の挑戦や苦難を語りながら、同社の経営姿勢を示した。



講師の諏訪氏

群馬県産牛の焼肉試食会を開催

群馬県食肉事業協連合会

12月12日、前橋中心商店街にある前橋中央イベント広場において、「群馬県産牛焼肉試食会」を開催した。

この試食会は、国産食肉の情報提供・試食を通して、食育に関する取組み等についての理解を深めることを目的に実施したもので、前橋中心商店街(協)が行った「歳末大感謝祭」に併せて催した。

会場では、パネルの掲示、冊子を配布等し、食育に関する情報提供を行うとともに、来訪者に向

けた食育クイズも行うなど、楽しみながら国産食肉についての理解を深めてもらった。



多くの人が群馬県産牛の焼肉を堪能

組合創立50周年を迎え記念式典を開催

桐生資源事業協

12月16日、桐生市・魚仙において、組合創立50周年記念式典を開催した。

開会にあたり中島光弘理事長が挨拶。続いて、荒木恵司桐生市長らが来賓祝辞を述べた。その後、「組合50周年のあゆみ」を読み上げ、組合創立40周年以降の歴代理事長に対し感謝状と記念品を贈呈した。

その後、桐生市に寄付金を贈呈し、荒木市長より感謝状が手渡された。

最後に、山極進一副理事長が閉会の挨拶を述べ式典を終了した。



荒木市長より中島理事長へ感謝状